

くすりのしおり

内服剤

2021年04月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力がが必要です。

製品名: オラデオカプセル 150mg

主成分: ベロトラルスタット塩酸塩 (Berotralstat hydrochloride)

剤形: 青色/白色のカプセル剤、長径約19mm、号数1号

シート記載など: オラデオカプセル 150mg、orladeyo 150mg



この薬の作用と効果について

血漿カリクレインと呼ばれる物質の働きを妨げることで、遺伝性血管性浮腫（からだのあらゆる部位に起こる突然の腫れやむくみ）の急性発作の発症を抑えます。

通常、遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。心電図でQT延長がある人、または過去にあった人、QT延長を起こしやすい人（不整脈、虚血性心疾患、低カリウム血症などのある人）。肝臓に障害のある人
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人および12歳以上の小児は、1回1カプセル（ベロトラルスタットとして150mg）を1日1回服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・この薬は、急性発作が起こった時にその治療のために服用するものではありません。
- ・飲み忘れた場合は気が付いたとき、1回分を飲んでください。ただし、次に通常服用する時間が近い場合は飲まずに、次の服用時間から1回分を飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腹痛、下痢、ガスが溜まりお腹が張るなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・動悸、気を失う [QT延長（心電図上の異常）]
- ・全身倦怠感、食欲不振、吐き気・嘔吐 [肝機能障害]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。